


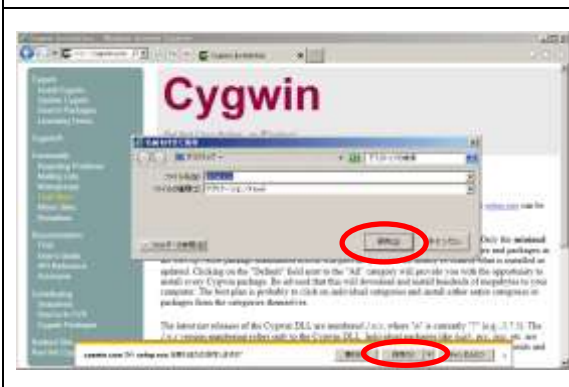


Cygwin インストール方法 (詳細版)

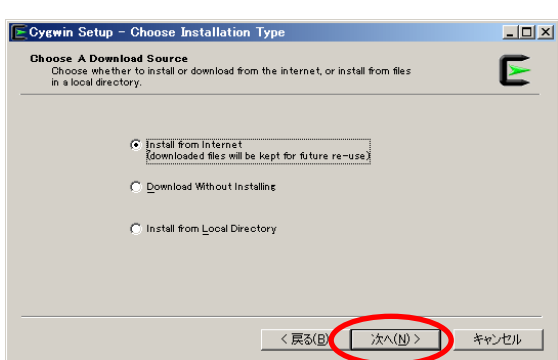
ボクにもわかる地上デジタル

<https://bokunimo.net/>

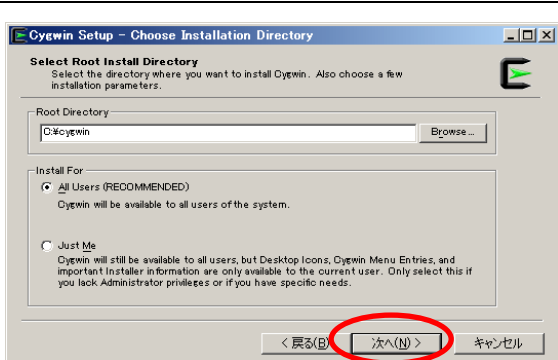
	<p>インターネットブラウザを開き、URL 入力欄をクリックします。ユーザ名を日本語で登録していた場合は、例えば「cygwin」や「xbee」といった半角英文字のみのログインユーザ名を管理者権限で登録し、登録したユーザ名でログオンしてから実行したほうが良いでしょう。</p>
	<p>下記のCygwinのウェブサイトアクセスします。</p> <p>http://cygwin.com/install.html</p> <p>また、画面左側の「Install Cygwin」を選択します。</p>
	<p>Windows システム (OS) の種類に応じて、setup-x86.exe または setup-x86_64.exe をダウンロードします。x86 は Windows 32 ビット OS 用、x86_64 は 64 ビット OS 用です。</p>
	<p>「名前をつけて保存」を選択し、デスクトップまたは、ダウンロードフォルダへ保存します。</p> <p>直接、実行してもかまいません。</p>



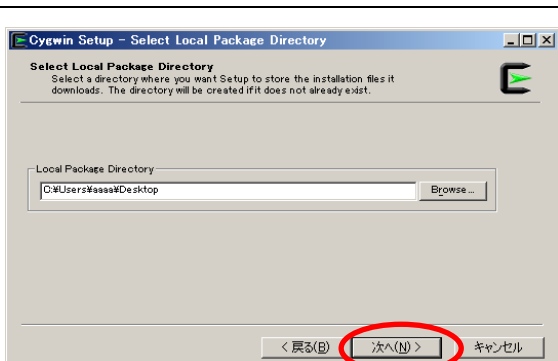
保存した「setup.exe」をダブルクリックしてインストーラを起動します。



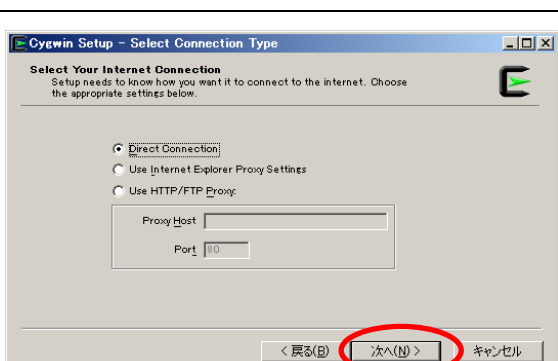
「Install from Internet」が選択されているので、そのまま「次へ」を選択します。



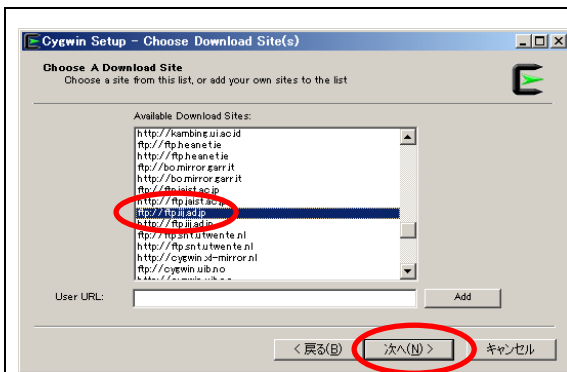
インストール先のフォルダ名と利用ユーザ「All Users」が選択された状態で表示されます。インストール先の変更の必要が無ければ、そのまま「次へ」を選択します。インストールするファイルは、数 100MB 以上です。十分に空き容量のあるドライブを選択してください。



ダウンロードするファイルの一時保存先を選択します。デスクトップが選択された状態で表示されます。通常は、そのまま「次へ」を選択します。一時保存ファイルなので、あとで消し忘れの無い場所が良いでしょう。

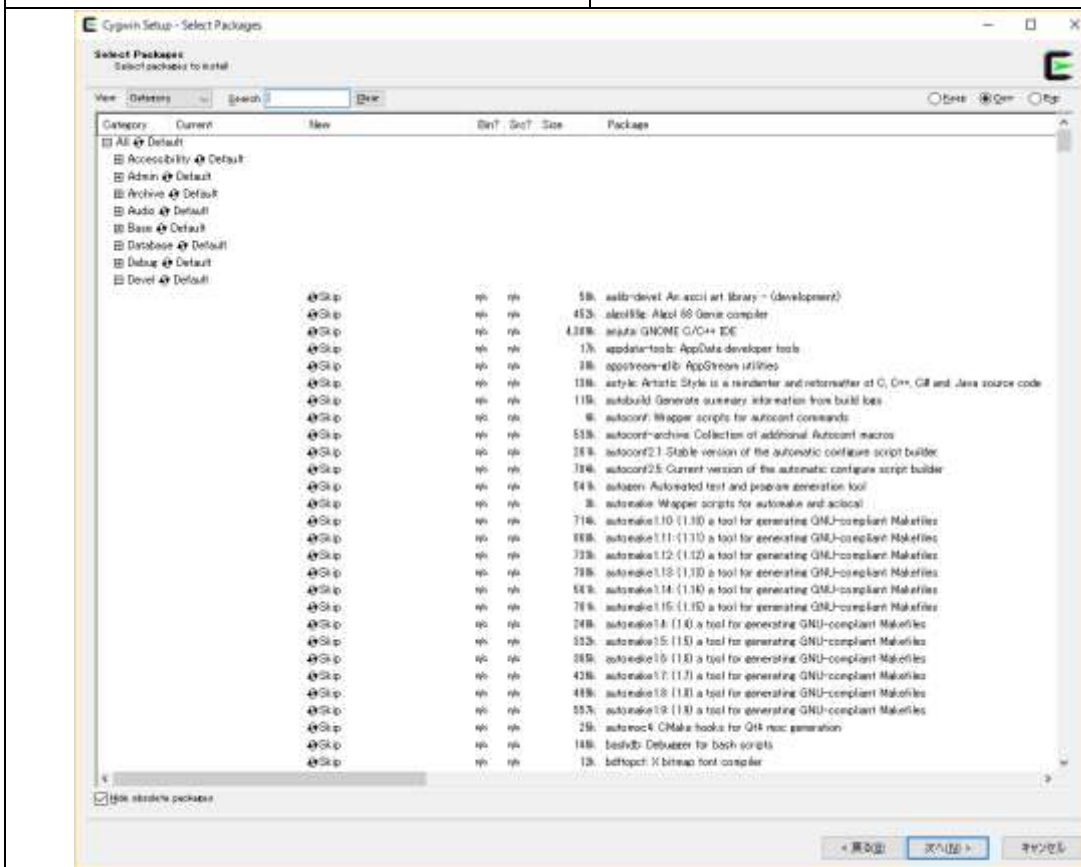


インターネットへの接続方法を選択します。自宅などで直接インターネットに接続されている場合は、そのまま「次へ」を選択します。学内や企業内 LAN などに接続されていて Proxy 経由で接続している場合は「Use IE Proxy Settings」を選択し、Proxy サーバの情報を入力してから「次へ」を選択します。



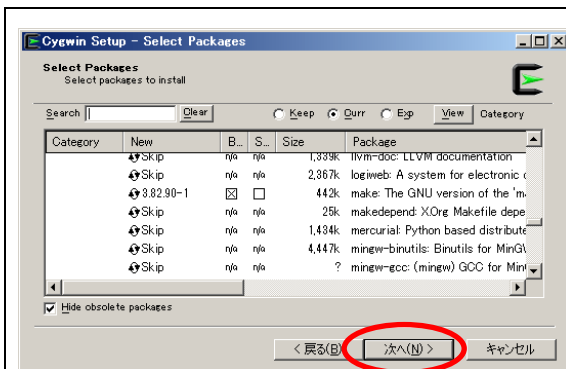
ダウンロードするサイトを選択します。どこからでもダウンロードできますが、ダウンロードに要する時間や信頼性が異なる場合があります。

とくにこだわりが無ければ、最後が jp で終わるものを選択してから「次へ」を選択します。

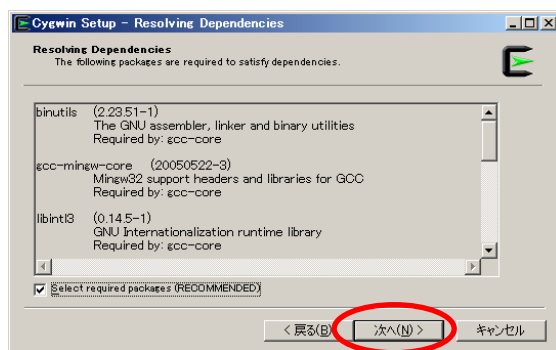


インストール項目 (Package) の選択画面でインストール項目を選択します。ウィンドウを広げれば探しやすいです。次ページの検索を利用すると、より効率的に選択することができます。当サイトで使用する主なインストール項目は下記のとおりです。選択の手間や後で追加するときの手間を省くために、全項目をインストールする方法もあります。Python を使う場合は、カテゴリ (Category) の Python 一式をインストールします。

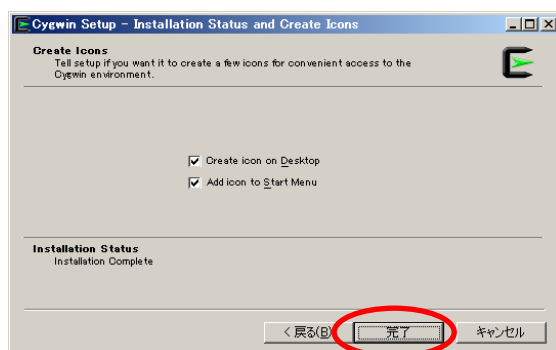
Category	Package	備考
Devel	gcc-core	C 言語のプログラムを実行形式にコンパイルするためのコマンド
Devel	make	C 言語などのソースコードを一括でコンパイルするためのコマンド
Devel	git	GitHub などのバージョン管理システムを利用するためのコマンド
Net	curl	HTTP サーバとのアクセスを行うためのコマンド
Net	nc	UDP や TCP パケット入出力コマンド netcat*
Web	wget	ウェブサーバからコンテンツを取得するためのコマンド



インストール項目の選択が終わったら、画面が部の「次へ」をクリックします。



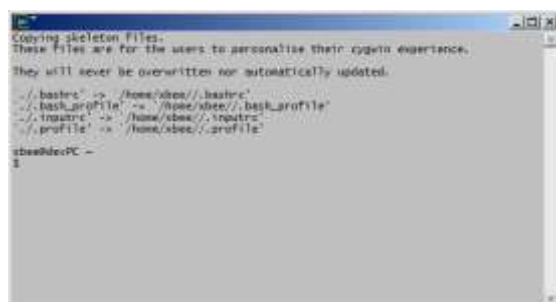
関連したパッケージを自動で組み込むために、「Select required packages」にチェックを入れてから、「次へ」を押します。



デスクトップとスタートメニューにアイコンを作成します。
とくに、こだわりがなければ、このまま「完了」をクリックします。



デスクトップに作成されたアイコンをダブルクリックして起動します。



コンソールが開きます。初回の起動時はホームディレクトリ(フォルダ)が作成されます。下記の home 内にログインユーザ名のディレクトリが作成されます。

C:¥cygwin¥home

- ホームディレクトリの場所：

Cygwin 上	/home/(ユーザ名)
Windows パス※	C:¥cygwin¥home¥(ユーザ名)
エクスプローラ表示の例	> PC > Windows(C:) > cygwin > home > (ユーザ名)

※Windows パス（実際の保存場所）を確認する方法：

フォルダやファイルを右クリックし、「プロパティ」を選択し、「セキュリティ」タブをクリックすると、ウィンドウ内の「オブジェクト名」として表示されます。

または、Shift キーを押しながらフォルダやファイルを右クリックし、「パスのコピー」を実行し、メモ帳などのテキストエディタにペーストする方法もあります。

エクスプローラ表示は一例です。システムによって異なります。

- Cygwin から Cygwin ディレクトリ以外を指定する方法：

ドライブルート	/cygdrive/C/
---------	--------------

USB メモリや CD ドライブへアクセスするときは、/cygdrive からアクセスします。
NAS へアクセスする場合、ドライブ名の割り当てを行ってから、/cygdrive を利用する方法があります

- ネットワークドライブを指定する方法

ネットワークドライブ	//
IP アドレス指定	//192.168.0.1/

- シリアルポートのデバイスファイル：

COM ポート 3	/dev/ttyS2
COM ポート(n)	/dev/ttyS(n-1)

2013 年 06 月 18 日 初版

2017 年 12 月 14 日 更新（インストール項目の追加）

2018 年 01 月 20 日 更新（パス説明の追加など）

2019 年 10 月 08 日 ホームページの URL 変更（Yahoo! ジオシティーズ閉鎖に伴う）

by ボクにもわかる地上デジタル

<https://bokunimo.net/>